

ART YOKOHAMA

アートヨコハマ

横浜市民ギャラリー情報誌
vol.61 2018年2月～2018年5月



情報 | 横浜市民ギャラリー展覧会スケジュール 2018年2月～2018年5月

※主催者の都合により会期等が変更になることがあります。
2017年11月20日時点の情報です。

公園を散歩するように展覧会の散歩はいかがですか？

1/30～2/5
[B1F/1F/3F]
第40回記念 日月書道展(公募)
日月書道会
伝統ある漢字かなの大作細字ペン字
作品と、学生の力作400点。
10:00～18:00 ※初日14:00～、最終日～16:00

1/31～2/5
[2F]
**神奈川県高等学校
定時制通信制生徒作品展**
神奈川県高等学校定通教育振興会
県内の定時制通信制に通う高校生による
総合作品展。
10:00～18:00 ※最終日～15:00

2/7～2/12
[1F/2F/3F]
第39回 芳林書展
芳林書道院
「余白と構成」をテーマに漢字、かな、
近代誌、学生部の大作展。
10:00～18:00 ※最終日～16:00

2/7～2/12
[B1F]
若手支援
YCAG ARTIST INCUBATION PROGRAM 2018
薄膜と空白
藤本涼/多和田有希
“表皮のある構造体”として写真を捉え、ユニークな手法でこの世に存在しない景色を作り上げてきた、藤本・多和田による新作展示。
10:00～18:00 ※最終日～16:00

2/13～2/18
[3F]
第38回 公募静雅書展
静雅書道会
書作品(漢字、かな、近代詩文書、少字数)
約130点。
10:00～18:00 ※初日13:00～、最終日～16:00

2/13～2/18
[2FB]
第19回 2020年協会展
2020年協会展
2020年に向け県下在住の油彩画パステル画作家の大作展。
10:00～18:00 ※初日12:00～、最終日～16:00

2/13～2/18
[B1F/1F/2FA]
**横浜美術友の絵画教室
受講生作品展**
特定非営利活動法人 横浜美術友の会
受講生数約700名、横浜市内最大の絵画教室作品展。
10:00～18:00 ※初日13:00～、最終日～16:00

2/20～2/26
[B1F/1F/2F/3F]
フォト'18
フォト展実行委員会
横浜市中心に県内外の19団体による写真展を全館で開催。
10:00～17:00 ※初日13:00～、最終日～15:00

2/27～3/5
[3FA]
**燎の会 / 神奈川独立新人展
ー同時開催ー**
燎の会
独立展出品者による100号～130号の平面作品。20点。
10:00～18:00 ※初日13:00～、最終日～16:00

2/27～3/5
[3FB]
**横浜国立大学教育人間科学部
書道ゼミ卒業制作展**
横浜国立大学 教育人間科学部
書道ゼミ
横浜国立大学書道ゼミ学生による臨書と創作の卒業制作約15点。
10:00～17:00 ※初日13:00～、最終日～16:00

2/28～3/4
[B1F]
**YCAG ARTIST INCUBATION PROGRAM 2018
漂白する私性 漂泊する詩性**
遠藤惇也/小野峰崎/関川航平/千葉大二郎/中村達哉/堀内悠希/廖震平 他
「作品を作る」のなかで「私性」が洗い流される。それによって、「作品を見る」のなかで「詩性」が漂うか。写真、絵画、インスタレーション、パフォーマンスを表現手法とする作家のグループ展。
10:00～18:00

3/2～3/18
[1F/2F]
**横浜市民ギャラリーコレクション展2018
写真と素描でたどる横浜
1950-1980年代を中心に**
横浜市民ギャラリー
約1,300点の所蔵作品から横浜を主題にした作品を展示。
10:00～18:00

3/6～3/12
[3FA]
第13回アトリエ・ポルト展
アトリエ・ポルト
油彩を中心に会員の力作を発表。
10:00～18:00 ※初日12:00～、最終日～16:00

3/6～3/12
[3FB]
**横浜国立大学教育人間科学部
美術科卒業展覧会**
横浜国立大学教育人間科学部
美術科専攻
横浜国立大学教育人間科学部
美術科による、卒業制作展。
10:00～18:00 ※初日14:00～、最終日～16:00

3/6～3/12
[B1F]
**日本風景写真協会神奈川支部
第14回作品展 彩時記**
日本風景写真協会 神奈川支部
日本の風景・四季の彩りをテーマにした写真66点。
10:00～17:00 ※初日12:00～、最終日～16:00

3/13～3/18
[3F]
彩の会 風景画展
彩の会
水彩・油彩・日本画を含む10号～30号、約60名、150点。
10:00～17:30 ※初日13:00～、最終日～16:00

3/21～3/26
[B1F/1F/2F/3F]
第66回 書作展
横浜書作協会
漢字、かな、篆刻、刻字を網羅。会員、公募あわせ550点を展示。
10:00～18:00 ※最終日～15:00

3/27～4/2
[B1F/1F/2F/3F]
第6回 横浜開港アンデパンダン展
横浜開港アンデパンダン展実行委員会
無審査で誰でも参加できる、市民のための展覧会。
10:00～18:00 ※初日13:00～、最終日～15:00

4/3～4/9
[3FA]
みずる 春季展
爽蒼美術協会
委員、会員による水彩、パステル10号～50号約40点を展示。
10:00～17:00 ※初日13:00～、最終日～16:00

4/3～4/9
[3FB]
樺会
樺会
ハマ展会員の佐々木ゆう教室の生徒等による油彩画展。
10:00～18:00 ※初日13:00～、最終日～16:00

4/3～4/9
[2FB]
日本丸洋画同好会 第9回作品展
日本丸洋画同好会
会員が一年間歩んだ足跡を水彩、油彩、パステル画約60点披露。
10:00～18:00 ※初日13:00～、最終日～16:00

4/3～4/9
[1F]
第35回神奈川県写真作家協会展
神奈川県写真作家協会
「時の記憶」をメインテーマに会員各様に創作した写真約100点。
10:00～17:00 ※初日14:00～、最終日～16:00

4/10～4/15
[3F]
主体美術神奈川作家展
主体美術神奈川
油彩を中心とした作品と50回展を記念した物語作家の特別展示。
10:00～18:00 ※初日13:00～、最終日～16:00

4/10～4/15
[2F]
浜美術連盟絵画展
浜美術連盟
油彩、水彩、パステルを主とした約150点で40年の歴史有。
10:00～18:00 ※初日13:00～、最終日～15:30まで

4/10～4/15
[1F]
フォト・彩遊 第14回写真展
フォト・彩遊
会員それぞれが探し、出会い、思いを込めて撮影した、組写真。
10:00～17:00 ※初日13:00～、最終日～16:00

4/14～4/15
[B1F]
**SPACE FACTORY2018
シリーズ「日本のこころ」vol.4「二人の姫
-木花之佐久夜理売命と豊玉姫売命-」**
SPACE FACTORY
古事記を題材にした音楽、美術、舞踊、演劇のコラボレーションによる体験型パフォーマンス。
入場料有料 一般3,800円(前売3,500円)、学生2,000円、横浜市民2,800円
4/14[土] 12:00開演/16:00開演
4/15[日] 14:00開演
受付は開演の15分前より

4/17～4/23
[3F]
第42回絵の仲間 光彩会
絵の仲間 光彩会
水彩画の風景、人物、静物、F6～40号までの作品、約120点。
10:00～17:30 ※初日13:00～、最終日～15:00

4/17～4/23
[2F]
2018春季JAG展
特定非営利活動法人 日本芸術家協会
自由な発想。好きな画材で夢中に描く作品が一番キラキラしてる。
10:00～17:00 ※初日14:00～、最終日～14:00

4/17～4/23
[1F]
三彩会・あじさい・タプロー会合同展
三彩会・あじさい・タプロー会
水彩画80点を展示。
10:00～17:00 ※初日13:00～、最終日～16:00

4/18～4/22
[B1F]
**パキスタン国建国78周年記念
郵便切手と書道展**
パキスタン国ラホール市
日本パキスタン友好協会
パキスタン国建国78周年記念。
切手、書道展示会。
10:00～17:00

4/25～4/30
[B1F/1F/2F/3F]
第85回 県展(公募)
神奈川県美術家協会
絵画、立体、工芸、写真、ドラマチックアート、ジュニア。
10:00～18:00 ※最終日～14:00

5/1～5/7
[3F]
日本水彩画会 第86回 湘南支部展
日本水彩画会 湘南支部
支部員50名の水彩画。10号位から大作80号まで。約130点。
10:00～18:00 ※初日13:00～、最終日～16:00

5/1～5/7
[1F/2F]
第58回港の作家展
港の作家美術協会
横浜在住・在職の作家による油彩を主とした約100点の絵画展。
10:00～18:00 ※初日13:00～、最終日～16:00

情報 | 催し物ピックアップ

ヌード NUDE ―英国テート・コレクションより

2018年3月24日[土]～6月24日[日] 横浜美術館
10:00～18:00 ※ただし、5月11日(金)・6月8日(金)は20時30分まで(入館は閉館の30分前まで)
休館日 | 木曜日、5月7日[月] ※ただし5月3日[水・祝]は開館
一般1,600円、大学・専門学校生1,200円、中学・高校生600円、小学生以下無料

ルノワール、ドガ、マティス、ロダン、そしてピカソ、名だたる芸術家たちが挑み続けたテーマ、“ヌード”。西洋近現代美術の殿堂、英国・テートの誇る珠玉のコレクションで、200年におよぶヌードの変遷をたどる展覧会です。

【お問合せ】〒220-0012 横浜市区西みなとみらい3-4-1
TEL 045-221-0300 FAX 045-221-0317 <http://yokohama.art.museum/>

アンリ・マティス《布をまとう裸婦》1936年
Tate® Purchased 1959, image ©Tate, London 2017

あざみ野フォト・アニアル「金川晋吾 長い間」+平成29年度横浜市所蔵カメラ・写真コレクション展「写真の中の身体」

2018年1月27日[土]～2月25日[日] 横浜市民ギャラリーあざみ野
10:00～18:00 ※会期中無休 入場無料

写真表現の現在を切りとる企画展と、収蔵する約10,000件の横浜市民所蔵カメラ・写真コレクションを活用し、様々な切り口で紹介するコレクション展を「あざみ野フォト・アニアル」として同時開催。2017年度の企画展は、東京藝術大学在学中より写真に取り組み、2010年に第12回三木淳賞を受賞、2016年に出版した写真集「father」が各方面で注目を集めている金川晋吾(1981年京都府生まれ)の個展を開催します。

【お問合せ】〒225-0012 横浜市長青区あざみ野南1-17-3 アートフォーラムあざみ野内
TEL 045-910-5656 FAX 045-910-5674 <http://artazamino.jp/>

5/9～5/14
[B1F/1F/2F/3F]
60周年記念 二科神奈川支部 展
二科 神奈川支部
油彩大作を中心に受賞者展、公募絵画作品展を同時開催。200点。
10:00～18:00 ※最終日～15:00

5/15～5/20
[3F]
第49回彩象展
彩象美術協会
日本画、洋画を公募、約80点を展示し、優秀作品には賞を授与する。
10:00～18:00 ※初日13:00～、最終日～16:00

5/15～5/20
[2F]
第35回現代かながわ美術展
現代かながわ美術協会
各会派で活躍する会員の絵画・工芸・彫刻の秀作70点の総合展示。
10:00～18:00 ※初日13:00～、最終日～16:00

5/15～5/20
[1F]
第26回 鎌倉・横浜スケッチ展
鎌倉・横浜スケッチ展
鎌倉・横浜の現場水彩の風景スケッチ、約80人。作品約250点。
10:00～17:30 ※初日13:00～、最終日～16:00

5/22～5/28
[3F]
第56回日・朝友好展
日・朝友好展運営委員会
日本人と在日コリアンとの交流を目的とした市民レベルの展覧会。
10:00～18:00 ※初日14:00～、最終日～16:00

5/22～5/28
[2FA]
第20回華の墨絵会展
華の墨絵会
20回記念の展覧会、楽しく描いた水墨画を皆様もお楽しみ下さい。
10:00～18:00 ※初日12:00～、最終日～16:00



―― 画材と額縁の店 ―――
日本画・水墨・油彩・水彩・水彩・アクリル
パステル・額縁・各種額装加工



絵具屋 三吉
〒231-0032 横浜市中区不老町 1-4-12
TEL : 045-641-9318
11 : 00 ～ 18 : 00 定休日 : 日曜、月曜
<http://www.sankichi.com>

公募展・グループ展・個展への搬入・搬出から地方への梱包発送、
会場設営まで美術展覧会のことは全てお任せください。

ARTON



(有)アートン

TEL 0466-48-8488

〒252-0821
神奈川県藤沢市用田211-4

FAX : 0466-48-8384
E-mail : mr.kariesan@gmail.com

✦ 海外展への出品もお手伝いいたします

1987年よりパリで開催のソシエテナショナルボザールへの輸出搬入代行を毎年おこなっています。パリでの個展をお考えの方、会場探しや輸出などについてはお問い合わせください。



「Kanagawa Shizue」シリーズより 2015年

予告 | コレクション展

横浜市民ギャラリーコレクション展2018 写真と素描でたどる横浜 1950-1980年代を中心に

横浜市民ギャラリーは、1964年に開設されてから、日本の現代美術を紹介する年次展覧会や海外姉妹友好都市との交流展、横浜にゆかりのある作家の個展など、さまざまな展覧会をおこなってきました。展覧会や作家との交流を通じて収蔵した作品は、1,300点におよびます。所蔵作品は、年に一度「横浜市民ギャラリーコレクション展」を開催し公開しています。

今回は、横浜を主題に、戦後1950-1970年代に撮影された写真と、1979年の横浜開港120周年に開催した「横浜百景展」にあわせ制作された素描、1988年に横浜と上海の友好都市提携15周年を記念した「横浜美術展・横浜百景」の際に撮影された写真、約100点を展示し、異なる視点・フレーミングで描き写された作品を通して、横浜の風景の移り変わりをたどります。

また本展では、2つの特集展示をおこない、横浜市民ギャラリーコレクションの多様性に光をあてます。

特集展示

「横浜市所蔵カメラ・写真コレクション」

横浜市民ギャラリーあざみ野に収蔵される横浜市所蔵のカメラ・写真コレクションのなかから、カメラ・オブスクラやカメラ・ルシーダ、19世紀後半の風景写真などを展示し、写真と絵画の関係を探ります。

「漫画家・ヒサクニヒコが描いた横浜」

1978年に開催した「ヨコハマ漫画フェスティバル」に出品されたヒサクニヒコ(1944年生まれ)の作品5点と、ヒサが制作した横浜に関連する作品をあわせて紹介します。

2018年3月2日[金]～18日[日] 10:00～18:00(入場は17:30まで) 横浜市民ギャラリー 展示室1、2 入場無料 会期中無休

フォト・ヨコハマ2018パートナーイベント



常盤とよ子《黄金町遊郭初店》1954年 ゼラチン・シルバー・プリント 26.6×40.5cm



奥村泰宏《尾上町交差点》1949年 ゼラチン・シルバー・プリント 33.9×33.9cm



ヒサクニヒコ《市電南止(昭41・47)》[開通明治37年神奈川-大江橋間]] 1978年 ペン、水彩、紙 102.7×72.8cm



河崎英男《ドリームランド》1988年 ゼラチン・シルバー・プリント 29.9×44.9cm

【関連イベント】 ※いずれも参加無料、申込不要

アーティストトーク「ヒサクニヒコの横浜談議」

3月3日[土] 14:00～15:30 出演：ヒサクニヒコ(出品作家、漫画家)

会場 | 4階アトリエ

横浜市民ギャラリー2館 学芸員によるギャラリートーク

3月11日[日] 14:00～14:40

会場 | 展示室1、2

鑑賞サポーターによるトーク

3月10日[土]、17日[日] 14:00～

会場 | 展示室1、2



添田定夫《大倉山梅林》1979年 水彩、パステル、紙 31.5×38.8cm

報告 | 新・今日の作家展2017 キオクのかたち/キロクのかたち

記憶・記録をテーマに若手作家の作品を展覧し、話題に

「新・今日の作家展」第2弾となる本年は、記憶や記録にフォーカスし作品を発表する作家、4組5名を取り上げました。久保ガエタンさんは自身のルーツを探る過程で出会った歴史的な要素を収集しながら、他者の記憶にも接続していくような映像や装置によるインスタレーションを発表しました。映像作家と作家のユニット、小森はるかさんと瀬尾夏美さんは東日本震災以降、被災地を拠点に人々に話を伺いその様子を記録する活動を行っています。今回は瀬尾さんが2015年につくった物語『二重のまち』をもとに、小森さんが映像、瀬尾さんが絵画とテキストを発表し時間の経過も意識させる空間をつくりました。是恒さくらさんは国内外の鯨にまつわる物語を聞き集め、リトルプレスに仕立て発行しています。本展では同書に収録される刺繍もあわせて展示し鯨や捕鯨のイメージを一新するような視点をあらわしました。そして笹岡啓子さんは2001年から現在に至るまで出身地・広島の高島平和記念公園を中心に撮影した写真作品を順不同に並べ、同地の歴史の特異性と現在の状況を示しました。

会期中のイベントでは、是恒さくらさんによるリトルプレスの朗読パフォーマンスをはじめ、クロストークや対談がおこなわれ、展覧会の内容をより深く考察する場となりました。会場では、興味深い作品の数々をゆっくりと鑑賞するお客様の姿が多く見られました。



笹岡啓子《PARK CITY》展示風景 photo:Ken KATO



久保ガエタン《その生き物は全ての生き物の中でも姿を変える》展示風景 photo:Ken KATO



小森はるか+瀬尾夏美《にじむ風景/声の辿り》展示風景 photo:Ken KATO



是恒さくら《ありふれたくじら》展示風景 photo:Ken KATO



クロストーク「雄心地の写真」 左から笹岡さん、倉石さん、小原さん



クロストーク「継承のかたち」 左から瀬尾さん、小森さん、山本さん



対談「1,2,3,太陽!」左から久保さん、山川さん



是恒さくらパフォーマンス 『ありふれたくじら』を読む photo:Ken KATO

【展覧会データ】

新・今日の作家展2017 キオクのかたち/キロクのかたち

2017年9月22日[金]～10月9日[月・祝] 18日間 10:00～18:00 横浜市民ギャラリー 展示室1・B1

出品点数 | 41点 展覧会入場者数 | 4,353名+関連事業参加者226名=合計4,579名

【関連イベント】

是恒さくらパフォーマンス『ありふれたくじら』を読む 9月23日[土・祝]、24日[日] 13:00～13:30 会場 | 展示室B1
クロストーク「継承のかたち」 小森はるか+瀬尾夏美×山本唯人(青山学院女子短期大学助教、社会学・空襲研究) 9月23日[土・祝] 14:30～16:00 会場 | 4階アトリエ ※大人のためのアトリエ講座 ヨコハマトリエンナーレ2017応援プログラム
対談「1,2,3,太陽!」 久保ガエタン×山川冬樹(現代美術家、ホームイ歌手) 9月24日[日] 14:30～16:00 会場 | 4階アトリエ
クロストーク「爆心地の写真」 笹岡啓子×倉石信乃(明治大学教授、写真史)×小原真史(映像作家、キュレーター) 10月1日[日] 14:30～16:00 会場 | 4階アトリエ

学芸員によるギャラリートーク 9月30日[土] 14:00～14:30 会場 | 展示室1、B1

主催 | 横浜市民ギャラリー(公益財団法人横浜芸術文化振興財団/西田装美株式会社 共同事業体) 助成 | 芸術文化振興基金 協力 | 児玉画廊、認定NPO法人黄金町エリアマネジメントセンター、石巻工房 協賛 | アサヒビール株式会社

報告 | 2017年度アトリエ講座(4～12月)

ハマキッズ・アートクラブ

「自分で考えて、自分でつくる」ことを大切に、一人ひとりのペースに寄り添った造形活動を行いました。最後までじっくり取り組んで、すてきな作品がたくさん完成しました。

- 1 「トートバッグをつくろう」4/23 講師 | ミツ山一志 年少～年長と保護者 | 18組41名
- 2 「えのぐであそぼう」5/27 講師 | ミツ山一志 年少～年長と保護者 | 20組45名
- 3 「スーパーカーをつくろう」6/17 講師 | ミツ山一志 年長 | 21名
- 4 「新発見! プラモ虫をつくろう!」7/23 講師 | 橋本典久 小学4～6年生 | 24名
- 5 「うごくしくみをつくろう」8/20 講師 | 大竹美佳 小学1～3年生 | 21名
- 6 「現代アーティストと一緒につくる=かんがえる?」9/2 講師 | 関川航平 小学1～3年生と保護者 | 16組33名
- 7 「スノーピンをつくろう」11/12 講師 | 大竹美佳 年長 | 28名
- 8 「油絵に挑戦!」12/9 講師 | 東麻奈美 小学4～6年生 | 26名

大人のためのアトリエ講座

絵画、古典技法、製本工芸、和菓子、アニメーション美術監督等様々な分野の専門家を講師にお迎えして実技講座とレクチャーを開催しました。

- 9 レクチャー「アニメーション美術監督の仕事」 4/29 講師 | 林孝輔 80名
- 10 「クロッキーとデッサンをまなぶー人体を描く」 5/11、18、25、6/1 講師 | 清野晃代 のべ69名
- 11 「日本の美・初夏を楽しむ和菓子」 5/13 講師 | 重田親人 18名
- 12 「古典絵画をまなぶー中世ヨーロッパの金箔技法」 5/19、26、6/2、9、16、23 講師 | 上野淑美 のべ89名
- 13 「日本画による表現一蝶を描く」 6/7、14、21、28 講師 | 荒木愛 のべ56名
- 14 クロストーク「継承のたち」9/23 講師 | 小森はるか+瀬尾夏美、山本唯人 53名
- 15 「模写とデッサンー巨匠の絵からヒントを探す」11/17、24、12/1、8、15、22 講師 | 石田淳一 のべ76名
- 16 「手製本でつくるあたらしい年の本革手帳」 11/26 講師 | 本間あずさ 21名

横浜市民ギャラリーゆかりの作家たち vol.11 >>> ヒサクニヒコ

ヒサクニヒコさんは1944年東京都に生まれ、1951年小学2年生のときに転居してから横浜に住んでいます。1966年慶應義塾大学法学部卒業。漫画、絵本、イラスト、エッセイ、恐竜研究、テレビ・ラジオ出演などその活動は多彩ですが、創作の原点はーコマの絵の中に社会状況を写しとり風刺した漫画表現にあります。1972年「戦争 漫画太平洋戦史」で第18回文藝春秋漫画賞を受賞。当館では1978年開催の「ヨコハマ漫画フェスティバル」に出品された作品5点を所蔵しており、本作はそのうちの一点です。雪が舞い降りるどんよりとした寒空の下、三溪園の三重塔と木々の背後には根岸の製油所の煙突がそびえ立っています。かつて三溪園からは海を望むことができ、海水浴や潮干狩りの名所として親しまれていました。番傘を差す着物姿の女性とロボットからは二つの異なる時代を読み取ることができます。この作品は、戦後の横浜で多感な少年時代を過ごし移ろいゆく街の姿をみつめてきたヒサさんならではの描写で、横浜が近代化と共に失ってきたものを私たちに語りかけます。

3月2日から開催するコレクション展では、ヒサさんの特集展示とトークイベントを開催します。ご期待ください。



《三溪園雪景色》1978年 水彩、マジック、紙 102.5×72.3cm

横浜市民ギャラリー | アクセス・施設案内



横浜市民ギャラリー 〒220-0031 横浜西区宮崎町26-1 TEL 045-315-2828 FAX 045-315-3033

10:00～18:00(入場は17:30まで) 毎月第3月曜日、年末年始休館

http://ycag.yafjp.org/ @ycag1964 http://facebook.com/ycag1964

【交通案内】

- 電車でのアクセス ●JR・横浜市営地下鉄「桜木町駅」から徒歩10分※紅葉橋交差点を過ぎて左斜め①の道を進みます。
●京急「日ノ出町駅」から徒歩8分※野毛坂交差点を戸部方面に右側歩道を進み②の坂道を上がります。

- バスでのアクセス ●市営バス103系統「戸部1丁目」|「野毛坂」から徒歩2分
●市営バス89・156・292系統「野毛大通り」から徒歩7分
●市営バス8・26・58・101・105・106系統「紅葉坂」から徒歩7分

送迎車サービス おからだの不自由な方、高齢者に配慮した無料送迎サービスです。桜木町駅東口タクシー乗り場のタクシーを背にした★付近に送迎車が停車します。

駐車場 有料、予約制 予約専用TEL 045-315-4440(1週間前から受付)

【送迎車時刻表】

JR桜木町駅発

09	45▲		
10	00▲	20▲	40▲
11	00▲	20▲	40▲
12	00▲	20▲	40
13	00	20	40
14	00	20	40
15	00	20	40
16	00	20●	40●
17	00●	20●	

横浜市民ギャラリー発

10	10▲	30▲	50▲
11	10▲	30▲	50▲
12	10▲	30▲	50
13	10	30	50
14	10	30	50
15	10	30	50
16	10	30●	50●
17	10●	30●	45●
18	00●		

- ※送迎車の定員は、9名(車いす1台を含む)です。
※火曜日は展示作業のため▲印(9:45～12:30)の運行がありません。
※月曜日と、第3月曜日前日の日曜日は撤去作業のため●印(16:20～18:00)の運行がありません。
※横浜市民ギャラリー主催の展覧会開催中は、曜日を問わず全ての便を運行します。
※第3月曜日、年末年始は休館日のため運行がありません。
※交通事情、天候、施設状況等により運行が変更になる場合があります。

編集発行 | 横浜市民ギャラリー (公益財団法人横浜芸術文化振興財団/西田装美株式会社 共同事業体)

発行日 | 2018年2月1日

デザイン | ten pieces

©Yokohama Civic Art Gallery 2018